

第4回栃木県重症心身障害連絡協議会  
ネットワーク講演会

日時 平成26年11月26日(水) 13:00~16:30  
場所 国際医療福祉大学 大学院棟(L棟)5階  
大田原市北金丸2600-1

次 第

- 1 施設見学 (13:00~14:00)
  - ・医療型障害児入所施設なす療育園
  - ・国際医療福祉大学クリニック言語聴覚センター
  
- 2 主催者等あいさつ (14:10~14:20)
  - (1) 栃木県重症心身障害連絡協議会長(宇都宮病院院長) 沼尾利郎
  - (2) 当番施設(なす療育園施設長) 下泉秀夫
  
- 3 講演会 (14:20~15:20)
  - (1) 「在宅呼吸療法も行っている超重度心身障害児の訪問看護の様子について」  
講師：訪問看護ステーション「りんりん」  
看護師 鈴木亜矢子 様
  - (2) 「重度心身障害児の訪問看護・訪問リハビリテーションの様子について」  
講師：にしなすのマロニエ訪問看護ステーション  
看護師 竹田昌子 様

----- (休憩 & 会場準備 (15:20~15:30)) -----

- 4 意見交換会 (15:30~16:30)
  - ・第1分科会 看護
  - ・第2分科会 リハビリテーション
  - ・第3分科会 介護・療育
  - ・第4分科会 MSW

## 重症心身障害連絡協議会ネットワーク講演会議事要旨

日 時 : 平成26年11月26日(水)  
13時～16時30分

場 所 : 国際医療福祉大学 L棟 5階 多目的室

### 内 容

#### 1, 施設見学

(医療型障害児入所施設なす療育園・国際医療福祉大学クリニック言語聴覚センター)  
2施設について、1班15人程度で3班編制として見学した。

#### 2, 開会

- ・重症心身障害ネットワーク講演会会長挨拶 (国立病院機構宇都宮病院院長)  
沼尾 敏郎
- ・開催施設挨拶 なす療育園 施設長 下泉 秀夫

#### 3, 講演会

- ①「在宅呼吸療法も行っている超重症児心身障害児の訪問看護の様子について」(講師  
: 訪問看護ステーション「りんりん」看護師 鈴木亜矢子)
- ・自身の経験による20年来の在宅看護についての苦勞された事について
  - ・小児科経験の少ない中での重症心身障害児の訪問看護の実施
  - ・主治医からの指示書による書面での把握が難しく、退院前から患者訪問を実施し、患者の状況を把握することに努めた。
  - ・利用者のニーズとしては、①健康状態を見て欲しい。②留守時の看護、レスパイト
  - ・現状の訪問看護の実施要件として、週3回で30分以上90分未満とされている。
  - ・今後の課題として、①夜間帯の入浴介助について、②介助する側のスキルアップ
- ②「重症心身障害児の訪問看護・訪問リハビリテーションの様子について」(講師: に  
しなすのマロニエ訪問看護ステーション看護師 竹田昌子)
- ・ご自身が担当した患者さんの経験から看護等についての講演
  - ・訪問看護の実施状況として①医療面: 誤嚥性胃炎への注意、②活動面: 家でのリハビリ、歩行練習、③環境面: 家族の介護、福祉用具の利用など
  - ・訪問看護の実施内容として①介護の援助②医療処置③外出支援④入浴支援
  - ・実例をもとに支援の状況を説明された。
  - ・今後の問題点①介護者の高齢化②必要な介護サービスが受けられない。(レスパイトが少ない。デイサービスが受けられない。など) ③具体的な相談相手が分からない。
  - ・今後の課題として、①介護の方法等の情報の推進。②訪問看護、訪問リハの情報発信。

4、意見交換会（議事要旨 別紙）

- ・第1分科会 看護
- ・第2分科会 リハビリテーション
- ・第3分科会 介護・療育
- ・第4分科会 MSW
- ・その他 重症心身障害連絡協議会